

2012年12月26日

調査報告書

添木結束クランプ
歩掛調査

株式会社協栄ファスナー工業

Tel : 0854-62-9700

Fax : 0854-62-9696

Mail : fastener@kyoei-fi.co.jp

1、概要

従来工法である番線固定と添木結束クランプ固定で歩掛りの調査を行った。

2、調査日

平成 24 年 12 月 2 日

3、作業者

有限会社塚谷三方園

(取得資格：一級造園施工管理技士、一級造園技能士)

4、調査立会

株式会社協栄ファスナー工業

5、調査方法

①杭打ち(共通)

要領:杭を木ハンマーで地面に打ちつけ固定する

条件:作業者は 2 名(くいを支える者、ハンマーを打つ者)

②番線固定

下記要領で二脚鳥居を 5 組固定した。

要領:縦木に向け横木にくぎ打ち→番線を適切な長さに切る→番線固定

条件:作業者は 1 名、10 年以上のベテラン、番線は#18、3 回綾巻き、2 回割で固定

③添木結束クランプ固定

下記要領で二脚鳥居を 5 組固定した。

要領:横木に添木結束クランプを通す→縦木に向け横木にくぎ打ち→添木結束クランプ固定

条件:作業者は 1 名(番線固定と同一人物)、添木結束クランプは AM2522 - 70 を使用

6、結果

①杭打ち(共通)

二脚鳥居 5 組分(10 本の杭打ち)で 7.5 分の作業時間。

②番線固定

二脚鳥居 5 組で 44 分の作業時間。

③添木結束クランプ固定

二脚鳥居 5 組で 11 分の作業時間。

7、考察

上記結果より、添木結束クランプ固定は、従来工法である番線固定と比べ、1/4 の時間で作業が可能ということが判明した。

また、共通項目の杭打ちとの合計でも、1/2.8 の時間で二脚鳥居の組付けが可能ということが判明した。

以上